



西念寺だより 神無月号

平成29年10月1日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-62-1027 0774-63-2912



共に生きる -上求菩提 下化衆生の生き方-

つい先日まで残暑が続いていたかと思えば、あっという間に季節は移ろい、もうすぐ「寒露」となります。農家にとって寒露の時期はまさに収穫の最盛期となり、繁忙を極めます。寒露一大気に含まれる水の粒子が秋には露となって降り、やがて冬の白雪となる。千変万化な移ろいを、古の人々は、自然が「化す」と考えました。それは、あながち想像の産物ではないような気がします。落葉は土と化して新たな生命を生み、ススキは一粒の種に戻って春を待ち、枯れ木は石と同化して景色の中に生まれ変わっていきます。



この時季には、「雀、蛤となる」という言葉があります。この頃になると雀が人里にあまり姿を見せなくなるのは、雀が海で蛤になるからだと考えられていました。夏には「腐草蚩となる」、冬には「雉大水に入りて蜃と為す」など、現代人の理解を超えた古の豊かな発想を暦は伝えていきます。それだけ人々の暮らしと自然が同化していた素朴さが感じられ、科学を万能のものとして発展してきた現代社会への警鐘のようにも感じられます。



さて、10月に入ると胸に赤い羽根をつけた人を街でよく見かけるようになります。赤い羽根共同募金は、昭和22年まだ戦後の混乱が続く中、「国民たすけあい運動」という名前でスタートし、私たち一人一人が生活に困っている人や恵まれない人たちのために、少しでも生活の慰めになればという尊い助け合いの気持ちから始まりました。

私たち人間は、人という字の示すように、お互いが支え合ってはじめて人としての営みができます。身近には父母をはじめとする家族や親戚、友人等に支えられ、更には自分を取り巻く社会や世界の人々に支えられて生きています。

共同募金の運動も考えてみれば、共生の運動です。人間だけではなく、生きとし生けるものすべて、この大自然の中であって、共に支え合い、生かし合って生きていくことに大きな喜びがあり、幸せがあります。このことをもっと私たちは真剣に考え、感謝しなければいけないと思います。仏教もこの共生の実践に他なりません。

中国浄土教の大成者、善導大師は『往生礼讃』の中で、「願共諸衆生 往生安楽国」と諸の衆生と共に励まし合い、支え合って今を生き、浄土往生するという尊い教えを説いています。また、「上求菩提 下化衆生」と、自己の人間性を向上させ、人のために尽くすことの重要性を説いています。人の幸せを想い、助け合うところからはじめて自分の幸せ、生きる喜びが生まれてくるのではないのでしょうか。胸につけた善意の赤い羽根をきっかけに、いつも心の中に優しい燈火となって深く広がっていくことを念じたいものです。

裏面に続く



【秋の彼岸会の様子から】

9月20日から26日まで、秋の彼岸会を厳修致しました。お中日の23日(土)には前日の雨も上がり、多くの壇信徒の方々にお参りをいただきまして誠にありがとうございました。今回は法要の後、当山先代住職純信和尚十三回忌、並びに昨年9月に逝去いたしました故北川てつ一周忌、故北川義五十回忌を併せて勤めさせていただきました。約百名の方々にお参りをいただき、御香資を頂きまして誠に有り難うございました。



その後、5時から田辺・一休ヶ丘遺族会戦没者慰霊法要を石井京田辺市長様はじめ多くの御来賓が参列される中、厳修させていただきました。

また、お彼岸期間中、遠方からも多くの方々にお参りいただき、御回向をいただきました。中日法要で全体回向、彼岸の入りと結願法要で施主様毎に回向をさせていただきました。御回向賜りました皆様方、誠にありがとうございました。(別紙をご覧ください)

【お十夜法要のお知らせ】

今年もお十夜法要を下記の日程で行います。お十夜とはお念仏の尊さを知り、感謝の気持ちを込めてこれをお称える大切な法会です。皆様方の御参詣をお待ちしています。



(昨年のお十夜法要の様子)

なお今回はお十夜法要の後、来年開筵いたします五重相傳の説明会を行います。五重相傳に参加を御予定の方はできる限り御参詣いただきますようお願い申し上げます。詳しくは別紙をご覧ください

・平成29年11月12日(日) 午後1時より法要、2時より五重相傳説明会

【仏教婦人会主催秋のレクリエーションの御案内】

例年、佛教婦人会主催で秋のレクリエーション日帰り旅行を実施しています。壇信徒各位の一層の親睦を図るため、本年も会員様以外の方や西念寺壇信徒様以外の方々にも、多数御参加いただきたく存じます。



今回は、青蓮院門跡拝観や下鴨神社をはじめ下記の日程で実施する予定です。御参加いただけます方は直接西念寺まで御連絡いただきますよう、宜しくお願いします。

- 1 行き先 京都方面 将軍塚青龍殿、青蓮院門跡拝観、下鴨神社参拝
- 2 日時 平成29年11月28日(火) 午前8時00分 集合
- 3 行程 田辺 → 将軍塚青龍殿(拝観) → 青蓮院門跡(拝観) → がんこ三条本店(昼食) → 旧三井家下鴨別邸(見学) → 下鴨神社(参拝) → 田辺(17:30頃到着)

【建築資金寄進のお知らせ】

今回、下記の方から建築資金の御入金を賜りました。第二期工事を控え多くの資金が必要な中、厚く御礼申し上げます。

- ・100万円 香村 優 様 香村 毅 様
- ・50万円 小林 喜春 様 藤本 江津子 様



(順不同)